

鶏舎用



パナクリーン CLP20

鶏舎環境改良剤

反応型二酸化塩素の力で 衛生管理

業務用



特長

- 作業性の向上（噴霧器不要）
- 強力な酸化力を持つ二酸化塩素燻蒸剤
- 低残留性（環境中で速やかに分解）
- 鶏舎専用開発された薬剤

製品情報

- 主剤……………19.6L（24% SCS）
- 活性剤………56 袋

使用方法

燻蒸対象となる施設内に、人、動物がいないことを確認し、燻蒸容器を設置します。

燻蒸容器に主剤を入れ、活性剤を混ぜるとガスが発生します。

詳しくは取扱説明書を読み、十分に本剤を理解した上でご使用ください。

1 袋あたり、500m³ の空間に対応しています。

- 施工の際は、下記の資材を別途ご用意ください。



燻蒸容器

防毒マスク
(ハロゲン用)

防護服



防護メガネ



保護手袋



■ 効力試験データ（鶏舎燻蒸）

■開放型鶏舎

2,000m³ の鶏舎内にパナクリーン CLP20 を用いて
20 時間燻蒸を実施しました。

表 1～3 は経過時間ごとの鶏舎内の各所を
スタンプ法により、サンプリングした結果です。

表 1 大腸菌群		菌数		除菌率 (%)
		処理前	処理後	
検体採取場所	床①	184	0	100
	床②	300	5	98.3
	壁①	500	1	99.8
	壁②	74	0	100

表 2 一般生菌		菌数		除菌率 (%)
		処理前	処理後	
検体採取場所	餌箱①	> 10 ⁵	296	> 99.7
	餌箱②	> 10 ⁵	41	100
	梁①	> 10 ⁵	120	> 99.7
	梁②	> 10 ⁵	2	100

表 3 真菌		菌数		除菌率 (%)
		処理前	処理後	
検体採取場所	餌箱①	33,200	490	98.5
	餌箱②	14,240	150	98.9
	梁①	> 10 ⁵	670	> 99.3
	梁②	> 10 ⁵	300	> 99.7

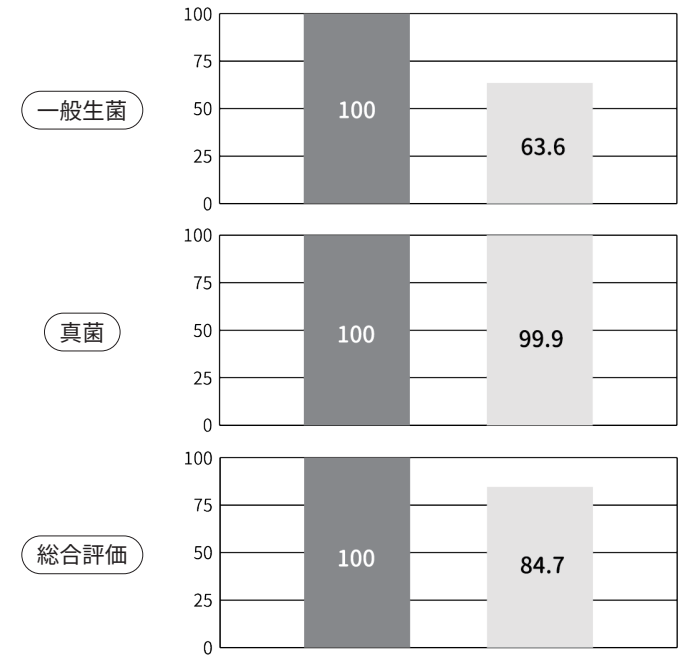
※ CFU:Colony Forming Unit(コロニー形成数) ※ここに示した試験データは一例であり、効果を保証するものではありません。

■ 使用上の注意事項

- 使用前に取扱説明書を入手してください。
- 二酸化塩素は腐食性のある気体です。燻蒸容器は金属製品の近くに置かないでください。
- すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないでください。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないようにしてください。
- 取り扱い後はよく手を洗ってください。
- ガス・ミスト・蒸気を吸引しないでください。
- 万一吸い込んだ場合は、咳、頭痛、息苦しさ、吐き気、咽頭痛などを生じることがあります。
- 本製品を取り扱う際には、防毒マスク、保護メガネを着用し、燻蒸後再入室する前に十分な換気を行ってください。
- 初回購入時には担当者による面談仕様説明が必要です。

■ウィンドウレス型鶏舎

パナクリーン CLP20 とグルタラルの効力における、
相対評価を行いました。2,000m³ の鶏舎でパナクリーン
CLP20 とグルタラルを使用した時の処理後の除菌率を
グラフにまとめました。パナクリーン CLP20 の除菌率を
100 とした時、グルタラルの除菌率は下記の通りです。
なお、薬剤の処理量は、メーカー規定の量で処理して
おります。



●掲載製品の仕様・性能は予告なく変更することがあります ●記載の内容は 2021 年 10 月現在のものです

■販売元

Iwatani

イワタニ・ケンボロー株式会社

本社 / TEL:03-3668-5360 FAX:03-3668-5368

■製造元

国際衛生株式会社

TEL:03-3667-6711 FAX:03-3667-6822

■事務所一覧

札幌事務所 / TEL:011-807-8261 FAX:011-807-8262

東北事務所 / TEL:019-604-6888 FAX:019-626-1095

大阪事務所 / TEL:06-6264-2929 FAX:06-6264-3068

九州事務所 / TEL:0985-23-5543 FAX:0985-23-5561



イワタニ・ケンボローの
ホームページは
こちら！